

Q 建物の感想をお聞かせください

西予市消防本部 ご担当者様

『安心感のある心強い防災拠点になりました』

旧庁舎から一新された西予市消防本部新庁舎は、鉄筋コンクリート造の堅牢な構造と重厚感のある外観から大規模災害に耐えうる安心感が増し、敷地内に併設された5階建ての訓練塔とヘリポートの存在が災害時の心強い防災拠点のシンボルとなる施設に整備されたことに大変満足しております。

Q 職員さんの評判はいかがですか？

『働きやすさが格段に向上しました』

消防職の特殊な勤務体系が考慮され、仮眠室の個室化や女性職員専用スペースの整備、事務室のフリーアドレス化も相まって、働きやすさが格段に向上しました。また、現場対応を中心とした庁舎内動線により出動の準備を行う出動準備室へのアクセスが良好で、迅速な出動が可能になったなど職員から満足の声が上がっています。

Q 弊社スタッフの対応はいかがでしたか？

『要望をもれなく汲んでいただきました！』

働きやすさの改善を念頭にした区画配置と消防職の現場対応を中心とした動線計画等、結び付けの難しい要望をもれなく汲んでいただき、各機能の結びつきが良好な新しい防災拠点となる「消防署」として竣工を迎えたことに大変感謝しております。

設計監理担当者紹介

監理担当



設計担当 岡 佑磨

監理担当 篠原 聰

関係者の皆さんには、打合せや現場でのやり取りなど、さまざまな場面で多大なご協力をいただき、心より感謝申し上げます。無事に業務を終えることができたのも、皆さまのおかげです。

地域の安心・安全を支える施設づくりに携われたことを、大変光栄に思っております。

本当にありがとうございました。

株式会社 大建設設計工務 お問合せ・ご相談は
営業部までご連絡ください

089-933-3311 (月~金 8:30~18:00)
daiken@daiken-sekkei.com

本 社 〒790-0862 愛媛県松山市湯渡町5-36

南予事務所 〒798-0050 愛媛県宇和島市堀端町1-45コア追手町308号

高松事務所 〒760-0067 香川県高松市松福町1丁目6-3 ダイアバレスポートアベニュー高松100 101号

大建設設計工務 公式HP
トップページ



DAIKEN ARCHITECTURE & ASSOCIATES News Letter

Vol.
17

特集

西予市消防本部署



Concept

多様化する災害に対応できる地域の防災拠点

昭和29年創業

設計 株式会社 大建設設計工務

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

株式会社大建設設計工務は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

建築を通して
“まちづくり”に参加する



西予市消防本部署

発注者：西予市様
延床面積：2,518.71m²

構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）4階建て
施工：建築／一宮工務店・中央綜合建設共同企業体
電気／伊方電気・カミクボ電設共同企業体
機械設備／有清家水道

西予市消防本部署は庁舎・車庫棟、訓練塔、第2車庫棟の3棟からなり、西予市一帯の火災、救助、災害対応の機能を十分に果たせるよう整備されています。



エントランスホール

外観計画

柱型の縦ラインを基準とし、庇や窓の水平ラインを強調することでスタイリッシュな外観としました。メインカラーとして、コンクリートの外壁に白の吹付塗装を施し、消防をイメージする赤をアクセントカラーとして、2階上部の庇と側壁の見付に計画しました。



訓練塔



通信室



事務室



食堂

地域の防災拠点となる事故・災害対応に強い庁舎の計画

会議室は職員の研修だけでなく、市消防職員の全体会議も行うため、約50人を収容できる広さとし、地域の防災対応力を向上させる計画としました。

訓練塔は消防救助技術大会の基準に合わせたタラップ、丸環、ロープブリッジ等を計画し、職員を育成できる環境整備を行いました。

非常用発電機設備を整備し、災害等による停電時でも燃料補給を行うことなく3日間連続で電源供給が可能となる計画としました。また、給排水設備も非常時に必要な水量を確保できる計画としています。このように地域の防災拠点として、職務を全うできる災害に強い庁舎を計画しています。

強い体制を継続する空間づくり

職員の仮眠室は男女別の個室として、プライバシーの確保と感染症予防対策を行い体制の機能維持を図ります。

職員食堂は宇和盆地の緑豊かな景色を眺めながら食事をとることができ、職員の方がリラックスできる空間としました。